

令和7年2月10日
国土交通省関東地方整備局
建政部

官民連携まちづくりシンポジウム

～みんなでマナブ。みんなでツクル。みんなのマチ。～

行政と民間が連携した魅力的なまちづくりの取り組みを促進することを目的としたシンポジウムを3月3日(月)にさいたま市で開催します。

本シンポジウムでは、多くの都市のまちづくりに携わっている有識者の講演、地方公共団体と民間プレイヤーによる取り組み紹介・パネルディスカッションをとおして、行政と民間が連携した魅力的なまちづくりの取り組みを促進します。

■開催の概要

- 1 名 称 官民連携まちづくりシンポジウム
～みんなでマナブ。みんなでツクル。みんなのマチ。～
- 2 開催日時 令和7年3月3日(月) 14時～17時(開場：13時30分～)
- 3 開催場所 さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂(さいたま市中央区新都心1番地1)
- 4 プログラム 基調講演：東京藝術大学准教授/RFA 主宰 藤村 龍至氏
取り組み紹介：地方公共団体及び民間プレイヤー
パネルディスカッション：Ⅰ「地方公共団体からみた官民連携」
Ⅱ「民間からみた官民連携」
- 5 定 員 200名(先着順)
- 6 申込締切 2月25日(火)
- 7 取材申込 取材ご希望の方は、関東地方整備局建政部(下記問合せ先参照)まで、
社名、氏名および連絡先をご連絡ください。(〆切：令和7年2月25日(火))
- 8 参加費 無料

※詳細については、別紙1及び別紙2をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 建政部

電話：048-601-3151(代表)

FAX：048-600-1922

都市調整官 原田 (内線：6113)

都市整備課 関澤 (内線：6161)

官民連携まちづくりシンポジウム

みんなで**マナブ**。みんなで**ツクル**。みんなの**マチ**。

参加費
無料



2025年

3月3日(月)

14:00~17:00

定員

200名

会場

さいたま新都心
合同庁舎1号館
2階 講堂

申し込み方法



二次元コードより
申込制(詳細裏面)

申し込み〆切
2月25日(火)

これまで、まちづくりは行政が中心に担ってきましたが、近年では、行政と民間(企業・NPO等)が連携したまちづくりの取り組みも増え、行政だけでは難しかった魅力的なまちづくりが広がっています。

本シンポジウムでは、多くの都市のまちづくりに携わっている有識者の講演、地方公共団体と民間プレイヤーによる取り組み紹介・パネルディスカッションをとおして、行政と民間が連携した魅力的なまちづくりの取り組みを推進します。

当日の登壇者

基調講演・モデレーター 藤村 龍至氏

建築家／東京藝術大学准教授。1976年東京生まれ。2005年よりRFA主宰。地域固有の課題解決に向けて戦略と戦術を立案、関係者と合意形成を図り、公共施設などの設計、マネジメント体制の構築までを手掛ける。



埼玉県杉戸町／圧倒的ホームタウン

「みんなが主役になれるまちづくり=圧倒的ホームタウン」をキャッチフレーズに、官民連携で等身大の地域活性化に取り組む。

栃木県真岡市／真岡まちづくりプロジェクト(まちつく)

地域の高校生や大学生、大人たちが連携し、河川空間や公共施設等を利活用して、エリアの魅力向上をめざすプロジェクトを展開。

千葉国道事務所／STAY STREET

国道357号の地下立体化で創出された地上部の道路空間を活用し、にぎわい創出に向けた社会実験イベント(STAY STREET)を開催している。

埼玉県所沢市／TOKOROZAWA DESIGN WALK

エリアプラットフォームの設立を目指し、地域に根差したアート・音楽・フード等の魅力・文化をつなぎ、一体的に発信。

信州地域デザインセンター／公民連携で日本のレクリゾートの象徴となるエリアを目指す

長野県の蓼科・白樺高原にて令和4年に発表された「レクリゾート構想」の実現を目指し、行政、民間事業者、地権者などが連携して、広域的なエリアの方針検討や体制づくりが進められている。



主催 国土交通省 関東地方整備局

プログラム・会場案内・申し込み方法は裏面へ➡

プログラム

- 14:00~14:05 **開会:主催者あいさつ**
国土交通省 関東地方整備局
- 14:05~14:45 **基調講演**
藤村龍至 氏(東京藝術大学准教授/RFA主宰)

休憩(10分)

取り組み紹介

- 14:55~15:45
- ①栃木県真岡市/真岡まちづくり株式会社「真岡まちづくりプロジェクト(まちつく)」
- ②埼玉県所沢市/西武鉄道株式会社「TOKOROZAWA DESIGN WALK」
- ③埼玉県杉戸町/choinaca合同会社「圧倒的ホームタウン」
- ④千葉国道事務所「STAY STREET」
- ⑤信州地域デザインセンター「公民連携で日本のレクリゾートの象徴となるエリアを目指す」

①真岡市:
「真岡まちづくりプロジェクト(まちつく)」②所沢市:
「TOKOROZAWA DESIGN WALK」

③杉戸町: 「圧倒的ホームタウン」



④千葉国道事務所: 「STAY STREET」

⑤信州地域デザインセンター:
「公民連携で日本のレクリゾート
の象徴となるエリアを目指す」

休憩(10分)

パネルディスカッションⅠ「地方公共団体からみた官民連携」

意見交換 モデレーター: 藤村龍至氏
パネリスト: 栃木県真岡市 埼玉県所沢市 埼玉県杉戸町

15:55~17:00

パネルディスカッションⅡ「民間からみた官民連携」

意見交換 モデレーター: 藤村龍至氏
パネリスト: 真岡まちづくり株式会社 西武鉄道株式会社
choinaca合同会社

17:00

閉会

申し込み方法



<https://www.jmar-llg.jp/form/machisympo.php>

上記二次元コードよりお申し込みください。
後日ご入力いただいたメールアドレスに
当日案内等をお送りいたします。

申し込み〆切:2025年2月25日(火)

定員200名に達し次第、締め切らせていただきます。

会場案内

さいたま新都心
合同庁舎1号館2階講堂

〒330-0081
埼玉県さいたま市中央区新都心1-1

JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
『さいたま新都心駅』徒歩5分
JR埼京線『北与野町駅』徒歩10分

お問い合わせ先

(申し込みに関すること)

☎ 03-3578-7529(平日10:00~17:00)

✉ syaken_06@jmar.co.jp

株式会社日本能率協会総合研究所【担当】赤井/田中/前原

※不在の場合、大変お手数ですが上記メールアドレスまでお問い合わせください。

(シンポジウムに関すること)

☎ 048-600-1907

関東地方整備局都市整備課【担当】杉本/大神

個人情報の取り扱いについて

- ご提供いただいた個人情報は、国土交通省関東地方整備局及び本事業の委託先(株日本能率協会総合研究所)において、定められた個人情報保護に係る方針に基づき、適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。
- 個人情報、本シンポジウムに関するご連絡のために使用させていただきます。
- 法令に基づく場合をのぞき、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加にあたってのご注意

- 本シンポジウムの録画・録音はお断りいたします。